

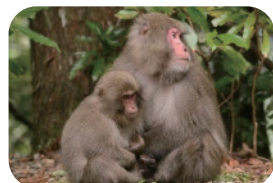
屋久島の自然

◆屋久杉自然館◆

屋久島の森をテーマにした森の博物館。屋久杉をはじめ、屋久島の植物や森林の成り立ちなどを、ジオラマやCGを駆使して解説しています。屋久島の森を歩くなら、ぜひ観ておきたい博物館です。

◆ヤクスギランド◆

安房集落から15kmの広大な森にハイキングコースを設定。林内はいくつものコースに分れ、ヤクスギ林帯を代表するスギ、ツガ、モミなどの大木が見られます。



ご旅行条件（一部抜粋）

旅行条件の詳細は「旅行業約款」（募集型企画旅行契約）によります。この旅行は2024年9月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。

<取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日以降	旅行費用の40%
旅行開始当日の解除	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

お申込みからご出発まで

- ①同封の「国内旅行取引条件書」をご一読ください。条件確認後、申込書にもれなくご記入の上、富士国際旅行社あてに郵送、fax、メールにてお送りください。
- ②申込金20,000円（旅行費用内金）又は旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便 振替口座へ振込みにてお支払いください。

郵便振替口座番号 00140-4-39332
加入者名 株式会社 富士国際旅行社

- （申込書と申込金の到着をもって申込成立）
- ③旅行費用残金につきましては、別途請求書 兼明細書をお送りしますので、指定日までにお支払いください。
 - ④ご出発の約10日前にご集合案内詳細な旅程を記載した行動予定表をお届けします。

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

- ①企画手配料・及び手配料金
- ②交通費：旅程に明示した航空機（エコミークラス）、高速船代
- ③宿泊費：2～3名様1室基準、税、サービス料含む。
- ④食事代（朝3回 昼3回 夕3回）
- ⑤視察費用：手配料
- ⑥手荷物運搬料：一人1個、15kgまでの手荷物運搬料金
- ⑦見学費用：旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料（自由時間は除く）
- ⑧旅行傷害保険（死亡1000万円、入院1日当たり6000円通院1日当たり4000円）
- ⑨航空特別保険、羽田空港施設使用料
- ⑩添乗員同行の費用：1名 ⑪講師謝礼

■旅行代金に含まれないもの

- ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入（お土産、飲食等）したもの。

■お部屋割り

基本は2名～3名様部屋になります。お一人部屋は追加料金（24,000円/3泊）が別途必要です。

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号（社）日本旅行業協会正会員

株式会社 **富士国際旅行社**

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201

henshu@fits-tyo.com 担当：山田・金光・西須

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者：西須 輝理

営業時間：月～金曜日／AM10:00～PM6:00
（土曜・日曜・祝日は休ませていただきます。）
ホームページ：http://www.fits-tyo.com/

株式会社 富士国際旅行社 宛

●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書 **種子島・屋久島 平和交流の旅 4日間**

出発日を選択⇒【 2025年3月16日（日）発 ・ 2025年4月13日（日）発 】

ふりがな	性別	年齢	電話	() -
氏名	男 女	歳	F A X	() -
住所	(〒 -)		携帯番号	() -
生年月日	年	月	日	生
勤務先 あるいは 国内 連絡先	連絡 先名	(続柄:)	お部屋割り について (旅行中)	1人部屋を希望【 する・しない 】追加¥24,000 2～3人部屋、同室希望の方: 様
	住所 電話 () -		旅行社への 連絡事項	アレルギーがある方、健康状態など旅行社へ連絡事項がある場合 記入ください。 ()



馬毛島の軍事施設化を考える

種子島・屋久島
平和交流の旅

4日間



旅行期間 2025年

① 3月16日（日）～3月19日（水） 4日間

② 4月13日（日）～4月16日（水） 4日間

旅行代金

①②
168,000円（羽田空港発着）

※上記以外の発着・現地参加ご希望の方は
お問合せ下さい。
締切日以降も空席があればご参加可能です。

定員 20名（最低実施人数10名）

申込締切 ①2月14日（金）

①3月13日（木）

添乗員 羽田から同行します

企画・実施

株式会社 **富士国際旅行社**

旅の魅力

- ◆軍事施設化が進む馬毛島について、地元の方からじっくりお話を伺います
- ◆日米共同訓練が行われた旧種子島空港跡地や今もなお残る戦跡を見学
- ◆鉄砲館や種子島宇宙センターを見学、種子島の魅力に迫ります
- ◆屋久島では、ヤクスギランドでハイキングも！
- ◆島ならではの新鮮な海の幸もお楽しみ下さい！

日程表 2025年 種子島・屋久島 平和交流の旅 4日間

日次	曜	都 市	時刻	交通機関	摘 要	〈宿泊地〉	食事
①	3/16 ・ 4/13	日	午前 午後 夕刻	航空機 高速船	羽田空港より鹿児島空港へ（羽田空港集合8:00予定） 鹿児島より高速船で種子島へ 西之表市内見学 * 種子島開発総合センター鉄砲館 夕食交流会	 <種子島内泊>	朝× 昼× 夕○
②	3/17 ・ 4/14	月	午前 午後 夕刻	専用車	地元漁師の方と交流 * 展望台から馬毛島見学 昼食 中種子町見学 * 増田戦跡（旧海軍航空隊種子島基地跡） * 旧種子島空港跡地（全国初の民間地を使用した日米共同訓練が行われた場所） * 門倉岬	<種子島内泊>	朝○ 昼○ 夕○
③	3/18 ・ 4/15	火	午前 午後 夕刻	専用車 高速船	種子島内見学 * 種子島宇宙センター * マングローブパーク 種子島より高速船で屋久島へ 昼食 * FCLP問題が屋久島に及ぼす影響について、地元の方からお話を伺います チェックイン	<屋久島内泊>	朝○ 昼○ 夕○
④	3/19 ・ 4/16	水	午前 昼頃 夕刻	専用車 航空機 航空機	屋久島内見学 * 屋久杉自然館見学 * ヤクスギランド散策 昼食 屋久島より航空機で鹿児島へ 空路、帰途へ 羽田空港到着（18:30頃到着予定）	 <屋久島内泊>	朝○ 昼○ 夕×

朝=朝食付、昼=昼食付、夕=夕食付、機=機内食、弁=弁当、X=自由食

利用予定航空会社：全日空（ANA）、日本航空（JAL）、日本エアコミューター（JAC） 利用予定バス会社：井元観光、まつばんだ交通
利用予定ホテル：【種子島】ホテルレクストン種子島、ホテルニュー種子島、いわさきホテル【屋久島】田代別館

種子島紹介

種子島は、九州本土の最南端佐多岬から南東方向約40kmの洋上に位置する南北に細長い島です。周囲166km、長さ58km、最大幅12km、島の最高点は282mと平坦な島で、隣の屋久島と対照的な地形をしています。鉄砲伝来の島として知られ、また国内唯一の実用衛星打ち上げ基地のある宇宙科学先端の島でもあります。農業、漁業といった第一次産業が盛んで、食料自給率は高く、100パーセントを超えています。さとうきびを原料とする黒糖やさつまいもを利用した焼酎、ザコ、トビウオなどの海産物の干物を原料とした食料品が製造されています。また、中世より海岸で豊富に採れる砂鉄を原料に「たたら製鉄」が行われ、鉄の精錬と鍛冶製品の生産が盛んな「製鉄の島」で、特に鉄（種子鉄）は切れ味・耐久性・デザインに優れ、全国的にも有名です。

訪問地紹介

◆種子島開発総合センター鉄砲館

1543年にポルトガルから伝わった銃や国内外の旧式銃丁、国産第1号銃などが展示されています。また、館内には種子島ならではの文化を紹介したジオラマもあり、種子島の総合的な歴史が分かる資料館となっています。

◆旧種子島空港跡地



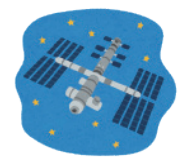
中種子町に所在していた第3種空港。2006年、新しい空港の開港と同時に使用廃止となりました。2018年には滑走路の跡地を利用して全国初の民間地を使用した日米共同訓練が行われています。

◆種子島宇宙センター



※写真提供：西之表市役所

種子島東南端の海岸線に1969年に開設され、総面積970万㎡の広大な敷地の中に、ロケットの発射場、総合指令棟、組立棟などの関連施設が整備されています。これらの設備で、人工衛星の最終チェックからロケットへの搭載、ロケットの組み立て・整備・点検・打ち上げ、打ち上げ後のロケットの追跡まで一連の作業を行っています。



馬毛島への米軍機訓練移転と自衛隊基地整備計画

馬毛島は種子島の12km西に浮かぶ無人島です。過去にさまざまな開発計画が浮かんで消えましたが、2011年6月の日米安全保障協議委員会（2プラス2）ではじめて、FCLPを東京・硫黄島から移転する検討対象として共同文書に明記されました。日米両政府は2021年1月7日、馬毛島を自衛隊基地の「整備地」として決定、8月には島にある港のしゅんせつ工事に着手するなど、基地建設に向けた動きを加速させています。FCLP（Field Carrier Landing Practice）とは、米空母艦載機部隊の離着陸訓練を指します。陸上の滑走路の一部を空母の甲板に見立てて、タッチ・アンド・ゴーを繰り返す離着陸訓練で、アメリカでも騒音被害から反対が多く、訓練施設確保が困難な状態が続いています。



◀馬毛島は面積約8.2平方キロメートル。ニホンジカの亜種マゲシカが生息し、周辺は豊かな漁場として知られています。

▶中種子町の西側、長浜海岸でおこなわれた自衛隊の訓練

